

Japan Augmented and Virtual Reality (Japanese Version)

AN IDC CONTINUOUS INTELLIGENCE SERVICE

急速な拡大を続ける VR（仮想現実）市場はいくつかの産業分野では既にコンテンツも含めたエコシステムも安定的な成長軌道に乗っており、他分野でも今後の急速な市場拡大が見込まれます。また、AR（拡張現実）市場も技術面での地道な蓄積が続いており、将来的な市場の爆発的拡大が期待されます。視覚による情報行動のあり方を大きく変えるこれらのテクノロジーは、新しい製品やサービス、新しいビジネスモデル、新しい関係を通じて価値を創出し、競争優位を確立するデジタルトランスフォーメーション（DX）においても大きな役割を果たすと考えられます。IDC Japan 年間情報提供サービス「Japan Augmented and Virtual Reality (Japanese Version)」では、混合現実（MR）を含めた AR や VR に関する国内市場の調査を行い、豊かな知見を備えたアナリストによる深い洞察に基づいた市場予測、ユーザー動向、利用動向分析、今後の技術的展望などの調査レポートを提供します。

2019 年は AR/VR の利用機会の分析を、5G 通信や AI、IoT など他の技術とのシナジーにも光を当てて行います。

Markets and Subjects Analyzed

- 国内 AR/VR ヘッドセット市場シェア
- 国内 AR/VR 関連市場支出予測
- 他の技術分野の AR/VR への応用
- 国内 AR/VR 市場 企業ユーザー動向

Core Research

- 国内 AR/VR ヘッドセット市場シェア
- 国内 AR/VR 関連市場予測
- 5G 通信規格の AR/VR への応用可能性：ロードマップと普及の展望
- 2018 年 国内 AR/VR 市場 企業ユーザー調査
- IDC FutureScape: Worldwide Connected Devices and Augmented Reality/Virtual Reality 2019 Predictions - Japan Implications

上記リサーチは市場環境などの変化に応じて変更される可能性があります。発行レポートをご覧になりたい場合は以下 Web サイトをご参照ください。： [Japan Augmented and Virtual Reality \(Japanese Version\)](#)。

Key Questions Answered

- 日本と世界では AR/VR の採用にどのような違いがあるか？
- AR/VR ヘッドセットは今後どのタイプが市場のイニシアチブを握るか？
- AR/VR 市場ではどのような使用事例（ユースケース）が有望と見られるか？
- ヘッドマウントディスプレイ以外では、どのようなデバイスが今後登場すると考えられるか？
- どのような業種・分野の企業ユーザーがビジネスで AR/VR を採用しようと考えているか？またその進展状況は？
- 5G 時代における AR/VR の利用機会拡大の可能性は？

Companies Analyzed

IDC では、次のベンダーの企業戦略、競合状況などの比較/分析を行います（アルファベット順、50 音順）。

Dell Inc.、HTC、IDEALENS、KDDI、NTT ドコモ、NVIDIA、Pico、Steam、アドバンスド・マイクロ・デバイセズ(AMD)、アマゾン、インテル、エプソン、オキュラス、グーグル、サムスン電子、スクウェア・エニックス、ソニー、ソニー・インタラクティブエンタテインメント、ツイッター、日本エイサー、日本ヒューレット・パッカー、ネットフリックス、パナソニック、バンダイナムコゲームス、フェイスブック、富士通、マイクロソフト、マジックリープ、レノボ、その他